

昭和43年住宅統計調査の結果について（概要）

県統計課人口統計係

昭和43年10月1日現在で実施された第5回の住宅統計調査結果のうち茨城県の概要をみると次のとおりである。

なお、各統計表は、調査方法が標本調査によるため、標本誤差を含む関係上実態と多少のずれがある点に留意されたい。

I 調査要領

- (1) 調査目的——国、都道府県および都市に関する住宅、住宅の敷地および居住地帯についての実態を把握して、世帯の居住状況を明らかにし、もつて住宅関係諸施策の基本資料を得る。
- (2) 調査時期——昭和43年10月1日午前0時現在
- (3) 調査地域——本邦内地域のうち、総理府統計局長が「調査の方法」によつて抽出した地域について調査した。
- (4) 調査対象——特定施設を除く調査地域内に現住する住宅及び住宅以外の人が居住する建物ならびにそこに居住する世帯をすべて調査の対象とした。

- (5) 調査組織——総理府統計局長が主管し
内閣総理大臣→都道府県知事→市町村長→調査員の系統で行なわれた。
- (6) 調査方法——昭和40年国勢調査調査区を抽出単位として層別任意抽出する標本調査の方法によつた。

II 住宅総数

調査日現在で474,470戸あり、前回調査の昭和38年からこの5年間で51,470戸、率にして12.2%の増加をみた。ことに率においては同期間の世帯増加率12.9%とほぼ同率である。

住宅総数を居住世帯の有無別にみると表1のとおりであり、うち居住世帯無しの住宅については、18,560戸で住宅総数の4%にあたる。このうち、一時現在者のみの住宅2,130戸、あき家14,320戸、建築中2,100戸となつている。なお、前回と比べるとそれらの住宅は約2倍に増加しており、とくに一時現在者のみの住宅は最も大きな伸びとなつた。

また、住宅以外に人が居住する建物は、上述した住宅

表1 居住世帯の有無別住宅数

	総数	居住世帯あり			居住世帯なし				
		総数	同居世帯なし	同居世帯あり	総数	一時現在者のみ	あき家	建築中	
昭和38年	423,000	414,000	405,000	9,400	9,300	900	6,700	1,700	
43	474,470	455,910	450,350	5,560	18,560	2,130	14,320	2,100	
割合(%)	100	96	95	1	4	1	3	1	
増減	実数	51,470	41,910	45,350	△3,840	9,260	1,230	7,620	100
減	率(%)	12.2	10.1	11.2	△40.8	99.6	136.7	113.7	23.5

注) 1) 各欄の合計が総数に合わないのは標本誤差によるものである（以下各表と同じ）

2) △印は減の意（以下各表同じ）

表2 住宅以外の人が居住する建物数

	総数	寄宿舍 下宿屋	旅館 宿泊所	その他の 建物	
昭和38年	3,600	1,300	680	1,600	
43	3,510	1,060	860	1,590	
割合(%)	100.0	30	25	45	
増減	実数	△90	△240	180	△10
減	率(%)	△2.5	△18.5	26.5	△0.6

数とは反対に前回より減少している。しかしこのうち旅館宿泊所については26.5%という増加率を示しているこ

とが注目される。

III 住宅の種類

住宅総数（以下「居住世帯のある住宅総数」をさす）455,910戸のうち専用住宅は29,050戸、併用住宅は163,860戸で、前回と比べると専用住宅が43.9%の増加を示したのに対して併用住宅は22.7%の減少をみた。

なかでも、併用住宅のうち農林業併用住宅は28.4%の減となつたのが目立っている。

V 住宅の所有の形態

住宅総数を所有形態別にみると、持家347,490戸、借

表 3

住 宅 の 種 類

	総 数	専 用 住 宅	併 用 住 宅		
			計	農 林 業 併 用	店 舗 其 他 の 併 用
昭 和 38 年	414,000	203,000	211,600	161,000	50,600
43 年	455,910	292,050	163,860	115,210	48,650
割 合 (%)	100.0	64.1	30.9	25.2	10.7
増 減 率 (%)	41,910 10.1	89,050 42.9	△47,740 △ 22.7	△45,790 △ 28.4	△ 1,950 △ 0.9

家108,430戸となった。

前回の調査と比較すると、持家8%、借家19%の増加で、とくに借家の増加が大きく上回っている。

この結果住宅総数に占める持家、借家の割合をみると、持家76%、借家24%となり前回に比して借家の割合

が高くなった。

また、借家のうち設備専用の民営借家は33%と著しい増加率を示した反面、設備共用のそれは8%の減少となった。

表 4

所 有 の 形 態 別 住 宅 表

	総 数	持 ち 家	借 家				
			総 数	公 営、公 団、公 社、借 家	民 営 借 家 (設 備 専 用)	民 営 借 家 (設 備 共 用)	給 与 住 宅
昭 和 38 年	414,000	323,000	91,500	12,200	40,400	12,600	26,300
43 年	455,910	347,490	108,430	15,470	53,890	11,640	27,420
割 合 (%)	100.0	76.2	23.8	3.4	11.8	2.6	6.0
増 減 率 (%)	41,910 10.1	24,490 7.6	16,930 18.5	3,270 26.8	13,490 33.3	△96.0 △ 7.6	1,120 4.2

V 住宅の設備

前回からみる最も専用化の進んだ設備は炊事用流しで、最も遅れているのは給水設備となった。

また、設備専用化の割合をみると、すべての点で1戸建が最も高く、反対に木造の共同住宅が最も低く、なかでも便所については半数以上が共用となっている。水道設備のある住宅の割合(水道普及率)をみると前回の34

%に対し、今回は49%と上昇はしたものの全国の普及率80%から見ると大きく下回っている状態である。また水洗便所のある住宅の割合(水洗化率)は、2%から今回4%と倍になったが全国水洗化率17%とは大きな開きが見られる。なお、浴槽のある住宅の割合は、84%から今回88%と4%の増加をみて、全国の66%よりも高い専用化率となった。

表 5

設 備 状 況 ・ 建 て 方 別 住 宅 数

	総 数	炊 事 用 流 し		給 水 設 備		便 所		水 道 設 備 あ り	水 洗 便 所 あ り	沿 槽 あ り
		専 用	共 用	専 用	共 用	専 用	共 用			
実 数	455,910	449,400	6,520	425,200	30,710	438,950	16,070	221,380	20,250	398,770
1 戸 建	393,310	391,550	1,760	373,580	19,720	388,670	4,640	171,090	7,910	365,110
長 屋 建	41,800	40,000	1,810	34,920	6,880	35,780	6,030	32,510	2,740	23,770
共 同 住 宅	19,770	16,910	2,860	15,820	3,950	13,650	6,120	17,080	9,420	9,210
そ の 他	1,030	940	100	870	160	850	180	690	170	690
昭 和 38 年	414,000	406,000	8,400	365,000	48,800	393,000	20,800	142,000	9,000	348,000

VI 住宅の規模

1) 一戸あたりの室数——住宅の規模を一住宅あたりの

平均居住室数によつてみると全国平均は3.84室、本県は3.74室で僅かに下回っている。居住室数別住宅数の分布をみると、全国では3室住宅が最も多く全体の25%を占

めているのに対し、本県は4室住宅が最も多く25%を占めている。

(2) 一戸あたりの畳数——今回の全国平均22.0畳に対し本県は22.7畳で全国を上回った。これを前回と比較するとそれぞれ21.8畳、21.6畳となっておりともに上回っているものの前回においては全国平均が県平均を上回っていたことに注目したい。所有の形態別では、持家一戸あたりの畳数が最も高く、民営借家（設備共用）が最も低くなっている。

表6 所有の関係別1住宅あたりの室数、畳数、面積

	居室数	畳数	延べ面積 (㎡)
住宅総数	3.74	22.74	75.94
持家	4.15	25.71	86.46
借家	2.41	13.23	42.24
公営、公団、公社借家	2.46	12.55	36.48
民室借家（設備専用）	2.37	12.87	42.44
“（“共用）	1.58	8.77	25.69
給与住宅	2.83	16.21	52.11
専用“	3.44	20.16	63.50
併用“	4.28	27.36	58.10

Ⅷ 居住密度

住宅の居住密度（畳数/世帯人員）を1人あたりの畳数ならみると、今回は全国平均5.56畳に対し、本県は5.19畳と若干低くなっている。これは前回の全国平均4.91畳、本県4.46畳に比べいづれも上回っており、いくぶん窮屈さは緩和されてきている。

なお、所有の関係別にとらえると持家の1人あたりは

5.45畳で最も高く、民営借家（設備共用）は3.24畳と最も低くなつた。また、1室あたりの平均人員をみると、全国平均1.03人、本県1.17人と本県が高くなっている。

表7 所有関係別1室あたりの人員、1人あたりの畳数

	1室あたりの人員 昭和43	1人あたりの畳数	
		昭和43	昭和38
住宅総数	1.17	5.19	4.46
持家	1.14	5.45	4.66
借家	1.37	4.01	4.55
公営、公団、公社借家	1.42	3.59	3.29
民営借家（設備専用）	1.37	3.96	3.60
“（“共用）	1.71	3.24	2.73
給与住宅	1.25	4.58	3.78
専用住宅	1.17	5.02	4.05
併用住宅	1.18	5.43	4.57

Ⅷ 家賃

(1) 一戸あたりの家賃

借家の1カ月あたり平均家賃をみると全国平均5,647円に対し本県は平均3,695円と非常に安くなつた。所有形態別にとらえると民営借家（設備専用）が最も高く4,725円（全国7,191円）、反対に給与住宅1,724円が最も安くなっている。

また、とくに専用住宅の借家99,300戸の家賃階級別割合をみると、家賃9,000円未満に過半数が集中し、なかでも2,000円以上4,000円未満が29,790戸で全体の30%を占め最も多くなつた。全国においては4,000円以上6,000円未満が最も多い割合（19.7%）を示して

表8 住宅の所有関係

		借家総数	0円	1~1,999	2,000~3,999	4,000~5,999
総数	実数	108,430	12,010	21,490	31,280	24,330
	割合(%)	100.0	11.1	19.8	28.8	22.4
専用住宅	実数	99,300	10,080	20,450	29,790	22,980
	割合(%)	100.0	10.2	20.6	30.0	23.1
公営の借家	実数	15,370	220	4,830	9,175	1,140
	割合(%)	100.0	1.4	31.4	59.7	7.4
民営の借家 （設備専用）	実数	47,040	3,030	3,250	9,960	16,560
	割合(%)	100.0	6.4	6.9	21.4	35.4
民営の借家 （設備共用）	実数	108,000	490	1,620	4,320	3,260
	割合(%)	100.0	4.5	15.2	40.3	30.2
給与住宅	実数	26,100	6,350	10,750	6,340	2,020
	割合(%)	100.0	24.3	41.2	24.3	8.8
併用住宅	実数	9,120	1,920	1,040	1,490	1,340
	割合(%)	100.0	22.0	11.4	16.6	14.7

おり、本県とはいくぶん異つた分布を呈している。

(2) 一畳あたりの家賃

住宅の家賃は、住宅の規模、設備等によつてかなり差があるが、専用住宅1畳あたりの家賃をみると全国平均の430円に対し、本県平均は264円と非常に安くなつている。これを前回調査と比べると全国平均は254円で5年間に69%の上昇をみせ、本県は143円で85%の上昇となり、全国の上昇率をしのいでいることに注目すべきである。

所有形態別にみると民営借家、(設備共用)が最も高く394円となつた。

Ⅷ 住宅の敷地

一戸建、長屋建住宅の一戸あたりの敷地面積は458㎡と全国一の広さである。これを、持家の専用住宅、農林業併用住宅、店舗その他併用住宅に区分すると、それぞれ445㎡、773㎡、350㎡となつている。

また、借家の公営住宅、民営借家、給与住宅ではそれぞれ120㎡、114㎡、179㎡となつており、持家と比べかなり狭くなつている。なお、住宅の敷地面積に占める建築面積の割合(利用率)は一戸建、長屋建住宅では15.9%となつている。これを専用住宅、農林業併用住宅、店舗その他併用住宅に区分すると、それぞれ17.8%、12.2%、26.3%で、これの全国の敷地面積及び利用率をみると、それぞれ238㎡、29.5%となつており、全国に比べ本県の敷地面積は2倍上回り、反対に利用率は下回つている。

X 住宅の建て方構造

(1) 建て方——住宅総数のうち1戸建の占める割合は最

も高く86%にあたる393,310戸である。

また、ここ5年間に共同住宅の増加は著しいものがあり増加率は66%を示している。

(2) 構造——住宅総数のうち木造建築が最も多く全体の93%を占めているものの、前回からの増加率は6.5%と最も低い。全国においては、防火木造建築の占める割合が最も高くなつている。不燃化住宅(鉄筋コンクリート造、ブロック造などの非木造住宅)の増加率は121.4%と2倍以上の増加となつた。

表9 構造別住宅数

		住宅総数	木造	防火木造	非木造
昭和38年		414,000	398,000	7,000	9,300
46		455,910	423,920	11,400	20,590
割合	(%)	100.0	93.90	2.5	4.51
増減	実数	41,910	25,920	4,400	1,200
	率(%)	10.1	6.5	62.9	121.4

注) 非木造に鉄筋コンクリート造、ブロック造をいう

家賃別借家数

6,000~7,999	8,000~9,999	10,000 ~11,999	12,000 ~14,999	15,000 ~99,999	20,000円以上	1住宅あたり の家賃	1畳あたり の家賃
10,760 9.9	3,190 2.9	2,110 1.9	1,040 1.0	790 0.7	99.0 0.9	3,695	—
9,990 10.0	2,870 2.9	1,600 1.6	650 0.7	390 0.4	180 0.2	3,434	264
—	—	—	—	—	—	2,411	193
8,840 18.8	2,680 5.7	1,510 3.2	570 1.2	350 0.7	110 0.2	4,725	377
850 7.9	120 1.1	40 0.4	30 0.3	10 0.1	10 0.1	3,405	394
300 6.1	70 0.3	40 0.2	50 0.2	30 0.1	50 0.2	1,724	107
770 8.4	320 2.5	520 5.7	390 4.3	400 4.4	820 9.0	6,560	429